

令和 2 年 度

兵庫県内部管理評価報告書審査意見書

令和 3 年 9 月

兵 庫 県 監 査 委 員

兵監委報第13号
令和3年9月16日

兵庫県知事 齋藤元彦様

兵庫県監査委員

四海達也
岸口みのもる
水田裕一郎
花岡正浩

令和2年度兵庫県内部管理評価報告書の審査について

令和3年8月13日付け審第1064号で審査依頼がありました令和2年度兵庫県内部管理評価報告書を審査した結果について、別添のとおり意見を提出します。

— 目 次 —

第 1	審査の概要	1
1	審査の対象	1
2	審査の手続	1
第 2	審査の結果及び意見	2
1	審査の結果	2
2	審査の意見	3

第 1 審査の概要

1 審査の対象

令和 2 年度兵庫県内部管理評価報告書

2 審査の手続

知事から提出された兵庫県内部管理評価報告書について審査を行った。

審査に当たっては、

ア 知事による評価が評価手続に沿って適切に実施されたか

イ 内部管理の不備について重大な不備に当たるかどうかの判断が適切に実施されたか

等の点について検証し、兵庫県監査委員監査基準に準拠して、リスク評価シート等の照査、関係当局からの説明の聴取など必要と認める審査手続を実施するとともに、財務監査等の結果も参考にして慎重に審査した。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

兵庫県内部管理評価報告書について、審査した限りにおいて、評価手続の一部に次に指摘する不適切な事項があったものの、当該事項を除いた範囲においては、評価手続等及び評価結果に係る記載は相当であると考えられる。

(指摘事項)

評価手続について

(1) 評価基準日の誤り

内部管理の評価基準日は令和3年3月31日であり、独立的評価に先立って各所属が実施する自己評価についても同日を評価基準日とすべきところ、評価基準日を年度途中としているにもかかわらず、独立的評価で全て適正としていたものが241件（全リスク評価シート作成数247件）あった。

制度理解の促進及び実効性のある制度運用になお一層努められたい。

(2) リスク評価シートの未作成

リスク評価シートが未作成で自己評価及び独立的評価を実施していないものが1件あった。

評価手続の実施に当たり注意されたい。

(3) 独立的評価の未実施

所属において自己評価済のリスク評価シートで、独立的評価を実施していないものが1件あった。

評価手続の実施に当たり注意されたい。

(注) 件数は、リスク評価シート作成数による。

2 審査の意見

留意・改善・要望事項については以下のとおりである。

(1) 内部管理制度の周知徹底

内部管理制度が令和2年4月1日から開始されたが、取組初年度にあたり、制度が職員に浸透しておらず、評価基準日を誤るなどリスク評価シートを正しく作成できていない等の初歩的な不備が見受けられた。

適正な事務の執行を図るため、特に部局長をはじめとする幹部職員は、制度を十分に理解し、職員への意識付けと周知徹底になお一層努められたい。

(2) 内部管理の実効性確保

財務監査において指摘等された財務事務上の誤りなどで、重要性が高いと考えられるものをリスク評価シートの重点リスクに記載していないものが複数件見受けられた。また、重点リスクに記載していても、財務監査でリスクと同じ内容の誤りが指摘されており、内部管理の効果が十分に発揮されていないものもあった。

職員への意識付けが進み、職員一人一人が自ら携わる業務に内包される重点リスクを理解した上で、その対応策を常に意識して業務を遂行することが、内部管理制度が期する4つの目的（※）達成に必要である。

各所属の内部管理推進員がこのことに留意して実務レベルで効果が発現する取組を着実に進められるよう、推進体制の機能を十分に発揮されたい。

また、内部管理が実効性のあるものとなるよう、評価体制についても機能の充実、向上に努められたい。

- (※) (1) 事務の効率的・効果的な遂行
(2) 財務報告等の信頼性の確保
(3) 事務に関わる法令等の遵守
(4) 資産の保全